

【家庭教育支援チーム】

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	都農町家庭教育支援チーム (呼称: 家庭教育応援団「さん・さん」)
②活動拠点	都農町役場 社会教育課
③活動範囲	都農町全域
④組織体制	12 人 運営委員9名、サポートチームメンバー7名(この内、4名は運営委員)
⑤活動開始年度	令和元年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 都農町役場 社会教育課 (TEL)0983-25-5725 (E-mail)syakyou@town.tsuno.lg.jp

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(イベント企画・運営)
②活動対象	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 1. 保護者への学びの場の提供 ○ 家庭教育学級や学級懇談会における保護者の学習機会設定 (みやざき家庭教育サポートプログラムの積極的な活用) ○ 幼稚園・保育園等における保護者の学習機会設定 ○ 就学時健康診断における保護者の学習機会設定 2. 地域の居場所づくり ○ 相談・電話窓口の開設(都農町役場社会教育課内) ○ 参観日における保護者サロン開設(民生委員・保護司参加) 3. イベントの企画・運営 ○ 地域住民向け、家庭教育に関するワークショップ ○ 親子で体験できる料理教室

<p>④活動の成果 (活動実績がある 場合)</p>	<p>○ 家庭教育に関するワークショップを家庭教育学級や学級懇談会、就学時健康診断の際等、合計10回行った。参加した保護者からは、講義型よりも参加意欲の向上や他の保護者との交流への肯定的な意見など、主体的に取り組んだり、満足感を得られたりしている様子が伺えた。</p> <p>○ 参観日における保護者サロンを開設したことで、参加した保護者からは、「保護者仲間が増える機会となった。」「地域の心強い味方がいることが分かった。」など、一人で悩まず相談できる仲間ができる機会となった。</p>
<p>⑤活動財源</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名： 地域における家庭教育支援基盤構築事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名：)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名：)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()</p>